

平成15年 月 日

自治会長 殿

関川流域委員会委員長  
(東京大学大学院教授)

小池 俊雄

関川及び水に対する意識調査(アンケート)への協力依頼について

謹啓 貴職におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、関川流域委員会(事務局:国土交通省高田河川国道事務所)は、関川水系の河川整備計画検討に向けて、関川に造詣(けい)の深い学識経験者等が意見を述べることを目的に平成13年に設置されたものです。

当委員会では、現在、提言に向けた議論を重ねておりますが、流域住民の関川及び水に対する意識を調査することが重要であることから、アンケートを実施することといたしました。(別紙参照)

ここで、アンケートの対象世帯は、自治会(町内会、区等)単位で関川からの距離などを勘案して抽出いたしましたが、貴自治会が対象の一つとして抽出されました。

つきましては、貴自治会内の全世帯(不在等により困難な場合には可能な範囲で。)への依頼文書・アンケート用紙の配付・回収にご協力いただけましたら幸いに存じます。

なお、アンケート結果は、後日ホームページ等を通じて公表する予定です。

最後になりましたが、貴職及び貴自治会のますますのご発展を祈念いたします。

敬具

お問合せ先(事務局)

〒943-0847

上越市南新町3番56号

国土交通省 高田河川国道事務所

調査第一課 板垣、横山、谷

TEL 025-521-4540

FAX 025-522-3866

e-mail yokoyama-y84cy@hrr.mlit.go.jp

## 関川の河川整備計画検討に向けて

### －関川流域委員会によるアンケートを実施－

#### 1. 関川流域委員会とは

関川流域委員会は、平成 13 年に国土交通省北陸地方整備局が設置した 20 名の委員からなる委員会で、関川水系の河川整備計画（今後 20～30 年間の河川整備の計画）検討に向けて、関川に造詣（けい）の深い学識経験者等が意見を述べることを目的としています。（委員長：東京大学大学院小池俊雄教授）

#### 2. これまでの取り組み

これまでに 6 回の委員会を開催し、取り組むべき課題の抽出、河川整備に関する地域の合意形成等について議論してきました。

これまでの議論により、地域住民・当委員会が関川に関する情報を共有し、合意を形成しながら河川整備計画について検討していくことが必要であることが明らかになりました。

#### 3. 今後の予定

関川に関する情報を地域住民・当委員会で共有することなどを目的として、流域住民の意識調査（アンケート）を行います。（アンケートは、関川からの距離等に基づき抽出した自治会内の世帯を対象として行います。）

これは、個人・地域ごとに異なる関川に関する知識・認識等を調査することにより、「関川流域の望ましい姿」の検討に資するとともに、異なる住民意見の背景を分析し、地域の合意形成に向けて必要な取り組みについて検討するための調査です。なお、アンケート結果は後日ホームページ等により公表します。

本年度はアンケート結果の分析等を行い、来年度以降住民参加型協議等を行うことにより、「関川流域における水の基本的な考え方」（仮称）をとりまとめ、関川の河川整備計画の検討に反映していく予定です。

アンケート調査の対象となる自治会の皆様は、ご理解・ご協力をよろしくお願ひします。